



町の防災訓練では、県の防災ヘリコプター「はるな」による高層建物救出救助訓練も行われます

▼**問合先** 気象庁前橋地方気象台
027-1231-1404
http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/fukubetsu-keiho/index.html

▼**気象庁ホームページ**
※地震は、震度6弱以上の緊急地震速報を特別警報に位置づける予定です。
▼**運用開始** 8月30日(金)※
▼**「特別警報」の運用を開始**
気象庁では、今までの「警報」レベルをはるかに超える、より重大な災害の危険性が高まっている場合、新たに「特別警報」を発表します。

▼**問合先** 役場総務課 47-5001

▼**防災行政無線の試験放送**
災害時に国から全国瞬時警報システム(J-ALERT)で送信される緊急情報の伝達試験のため、町では防災行政無線による試験放送を行います。なお、本町以外の地域でも全国的に試験が行われます。

▼**町の日** 9月1日(日)
▼**時間** 午前7時30分～11時
▼**会場** 青少年広場(町民体育館南)
▼**訓練内容** 避難訓練・高層建物救出救助訓練・水災防ぎょ活動訓練・建物火災消火訓練など
▼**問合先** 役場総務課 47-5002

J-ALERT(ジェイアラート)
▶国が地震や津波、武力攻撃などの緊急情報を、人工衛星などを利用して市区町村へ瞬時に伝えるシステム



防災行政無線

防災訓練や防災行政無線の試験放送を行います
万が一の災害に備えるために

●選挙区の得票数

候補者名	得票数
山本 一太 (自由民主党)	8,773
加賀谷 富士子 (民主党)	1,973
店橋 世津子 (日本共産党)	1,083
安永 陽 (幸福実現党)	283

●比例代表の得票数(政党のみ)

政党等の名称	得票数
自由民主党	4,180
日本維新の会	1,021
民主党	1,015
みんなの党	1,007
公明党	796
日本共産党	653
社会民主党	181
生活の党	144
みどりの風	49,318
幸福実現党	36
緑の党グリーン スジャパン	32
新党大地	24

7月21日、第23回参議院議員通常選挙が行われました。邑楽町の投票率は56.39%で、前回(平成22年)の選挙よりも4.46%減少しました。
なお、選挙区と比例代表の邑楽町で
の得票数は左表の通りです。掲載は得票順(敬称略)です。
▼**問合先** 町選挙管理委員会
(役場総務課内) 47-5002
※小数点以下は按分。

選挙
邑楽町の投票率は56.39%、前回より4.46%減少
参議院議員選挙の結果(邑楽町の得票数)

▼**参加費** 2,000円
▼**非商工会員** 1万円
▼**申込締切** 8月20日(日)

町商工会では、「¥500グルメグランプリ」を開催します。
グランプリに選ばれたメニューはお店のレギュラーメニューになり、投票していただいたお客様には、抽選で豪華賞品が当たります。
▼**開催期間** 10月1日(火)～11月30日(土)
▼**参加費** 2,000円
▼**非商工会員** 1万円
▼**申込締切** 8月20日(日)



味覚の新発見!!
ワン・コイン・グルメ

各店自慢の500円メニュー1品につき、1枚のシールを配布、お客様にはシールを3枚集めて「もう一度食べたいメニュー」に投票していただきます

▼**申込・問合先**
町商工会 88-0082

募集
お店の自慢の味をPRしませんか?
¥500グルメグランプリの参加店募集



邑楽町平和展実行委員会
委員長 吉田一成さん

今年の平和展実行委員長を務める吉田さんにインタビュー
平和展は若者たちの視点で、さまざまなテーマを織り交ぜながら、毎年開催しています。原爆と人間展や沖縄戦の悲劇、群馬県の戦争の記憶など、太平洋戦争にまつわる悲劇を伝えてきました。戦時下の子どものスゴい当てる、戦争の中の子どものたち、イラク戦争と子どもたちなども過去に取り上げました。

昨年は、町内在住の戦争を体験された皆さんの講演会も行い、大切な歴史の証言を聞くことができました。2011年の東日本大震災を受け、広く平和を願う意味から「復興支援とまちの防災」をテーマに平和展を開催したこともあります。今回も復興支援の一環で、福島県の特産品を販売する予定です。
年に一度の機会です。特に未来を担う子どもたちに、多数来場してほしいですね。解説などが難しい点もあると思いますが、親子一緒に来場していただき、戦争について語り合うきっかけづくりにしてほしいです。買い物帰りでよいので、ぜひ親子で平和展にご来場ください。
今後も、戦争を知らない世代が、語り継いでいかなければならない大切なことと考えます。なぜな

第30回 邑楽町平和展
平和の為に活動する人々～今できること～

今年の平和展は、30年の節目の年。過去の平和展を振り返る企画も予定されています。皆さんも、この機会に平和について考えてみませんか。

期日 9月7日(土) 午前10時～午後3時
会場 町立図書館

※パネル展示などは、8月31日から。図書館開館日の午前9時～午後6時。

内容 パネル展示(平和の為に活動する人々)や「すいとん」など戦時食の無料配布、アニメ上映会、朗読劇、戦争体験者の講演会、風船飛ばし、読み聞かせ、模擬店など

※復興支援の一環で、今年も福島県の特産品を販売する予定です。

問合先 邑楽町平和展実行委員会(事務局)
役場企画課(唐澤) 47-5008



大空に願いを込めて



平和展実行委員 若旅佐矢子さん

届けたいたいメッセージ。
伝えたい想いがあります。

平和への願いを込めて、千羽鶴も折ります。来場した皆さんにも千羽鶴を折っていただくために、ブースも設けられています



次の世代に語り継ぐ平和への
礎のひとつにつながる取り組み

【取材を終えて】

戦争を知らない世代の若者たちが、平和の尊さを訴え続けて今年で30年という節目の年を迎える平和展。今回、第一回目の平和展を企画した石原さん、そして今年の実行委員長である吉田さんに、お話を伺うことができました。

石原さんは、「平和について繰り返し訴えていくことに意味がある」と言います。

吉田さんは次のように話します。「平和について考えてもらえるきっかけづくりのため、仲間と一緒に議論し、平和展をつくりあげることが未来につながる」と。



打ち合わせ会議を重ねる、実行委員のメンバー(写真はチャリティー部門の様子)

今回の取材を通して見えてきたものの、それは平和展を後輩たちへとバトンリレーしていくこと自体が、戦争の悲劇を語り継いでいくことにもつながるということでした。戦争の惨禍を二度と起こさないよう、次の世代に語り継ぐ平和への尊い礎のひとつなのではないでしょうか。

